## ShaDa の使い方

2024/10/26 (Ver. 4) 渡部陽子

- ●本データベースについては、まず〈凡例〉を読んでください。
- ●〈全文検索〉で気になるキーワードについて調べたい場合

【例】"法華経"について調べたいとき

- (1) (全文検索) の検索ボックスに「法華経」と入力してください。
- ※ただし、写経所文書では「法花経」と表記されることも多いので、「法花経」でも検索してください (〈異表記の例〉参照)。
- ※人名、軸、紙の種類など様々なキーワードでも検索できます。

年紀で探したいときは、例えば「天平5年」と「(天平)5年」で検索してください。

所属は、続修別集は「続別」、続修後集は「続後」、続々修は「続々」と入力してください。

【例】「正集 39」「続々34-4」

大日古の巻とページの間に「/」を入れて入力してください。

【例】大日本古文書 9 巻 466 ページを調べたい場合→「9/466」



- (2)「法華経」に関するデータが一覧表示されます。
- ※「法花経」で検索すると「法花経」に関するデータが一覧表示されます。
- ※昇順・降順ボタンを利用して並べ替えることができます。
- (3) 詳しく見たい行(その行のどのセルでも構いません)をクリックすると、詳細画面が表示されます。
- ●〈詳細検索〉で調べたい場合
  - (A) 特定の写経事業について調べたい場合
  - 【例】〈詳細検索〉を使って、No.101 千部法華経 8000 巻の写経事業について調べたいとき
    - ※〈全文検索〉で「千部法華経」というキーワードで検索すると、他の写経事業の史料にみえる千部 法華経のデータも表示されます。
  - (1) 〈写経事業一覧〉を参照して、目的の写経事業の「写経事業番号」を調べて下さい。
    - →千部法華経 8000 巻の写経事業番号は「101」です。

(2) 〈詳細検索〉(下図の赤丸部分)をクリックしてください。



- (3)〈詳細検索〉の絞り込みの対象(下図の赤丸部分)を選択します。
  - →今回は写経事業番号の「101」番を検索したいので、プルダウンの「写経事業番号」を選択します。



- (4) 次に〈詳細検索〉の絞り込みの方法(下図の赤丸部分)を選択します。
  - →「101」番のみを検索したい場合は、プルダウンの「一致する」を選択して下さい。

「101」番の写経事業に関係する可能性のあるデータ(5000 番台)も検索したい場合は、「前方一 **数**」を選択して下さい。

※5000番台については〈凡例〉参照



(5) 最後に〈値〉の検索ボックスに「101」を入力し、検索ボタンをクリックしてください。



- (6) No.101 千部法華経に関するデータが一覧表示されます。
- (7) 詳しく見たい行(その行のどのセルでも構いません)をクリックすると、詳細画面が表示されます。

## (B) 正倉院文書の所属から調べたい場合

〈詳細検索〉の「<mark>所属」・「部分一致」</mark>を選択して、検索してください。ただし、続修別集は「続別」、続修後集は「続後」、続々修は「続々」と入力してください。

【例】「正集 39」「続々34-4」

## (C) 大日本古文書の巻ページから調べたい場合

〈詳細検索〉の「該当箇所」・「部分一致」を選択して、検索してください。巻とページの間に「/」を入れて入力してください。

【例】大日本古文書 9 巻 466 ページを調べたい場合→「9/466」

## ●〈詳細画面〉

最下段の「関連する写経事業」のところに、その写経事業に関連する写経事業が表示されます。 表示された「写経事業番号」をクリックすると、その写経事業が一覧表示されます。